

## 橿原市

# 第1回大和八木駅周辺地区まちづくりワークショップ 実施結果

実施日時：平成28年7月2日（土）午前9時～午後5時

場 所：大和信用金庫八木支店ビル3F第1会議室

橿原市

平成28年11月

## — 目 次 —

<b>1. ワークショップの概要</b> .....	<b>1</b>
<b>2. 第1回ワークショップの出席者とグループ分け</b> .....	<b>1</b>
2.1. 参加人数.....	1
2.2. グループ分け .....	1
<b>3. 第1回ワークショップの様子</b> .....	<b>2</b>
<b>4. 第1回ワークショップの意見</b> .....	<b>3</b>
4.1. エリア別の魅力.....	3
4.2. エリア別の課題.....	5
4.3. エリア別の取組方針 .....	13

## 1. ワークショップの概要

大和八木駅周辺地区のまちづくりでは、地域との協働のまちづくりに向けた取り組みのひとつとして、住民参加ワークショップを開催します。ワークショップでは、「大和八木駅周辺地区まちづくりに対する地域住民の関心及び理解を得ること」、及び「地域住民同士、意見交換を行い、出てきた意見を大和八木駅周辺地区まちづくり基本構想及び基本計画に反映すること」を主な目的とします。

また、ワークショップに参加するメンバーは一般公募とし、市のホームページ、広報誌等で広く市民に周知します。幅広い視点から、住民等が主体性を持ち活発に意見交換を行える状況を整え、実施するものです。

表 1-1 ワークショップの概要

開催回数	全3回開催します。	
実施時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回：平成28年7月2日(土)午前9時～午後5時</li> <li>第2回：平成28年11月26日(土)午後1時～午後4時</li> <li>第3回：平成29年2月18日(土)午後1時～午後4時</li> </ul>	
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年7月2日現在で18歳以上の市内在住・在勤・在学の方とします。ただし、市職員、市議会議員は除きます。</li> </ul>	
進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ協議の進行はファシリテーターが担当し、すべての参加者が平等に発言する機会を確保することにつとめ、相反する意見がグループ内であった場合にも、どちらも尊重し、参加者が自由に意見を述べる機会を確保します。</li> </ul>	
実施内容	第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>開催趣旨、ワークショップ実施概要について説明を行います。</li> <li>現地のまちあるきで大和八木駅周辺地区の現状を確認します。</li> <li>グループ毎に地区の課題、大和八木駅周辺地区のまちづくりの取組方針について意見交換を行います。</li> <li>グループ毎で協議した内容を発表します。</li> </ul>
	第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ毎で基本計画（素案）について意見交換を行います。</li> <li>グループ毎で協議した内容を発表します。</li> </ul>
	第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ毎で基本計画（案）について意見交換を行います。</li> <li>グループ毎で協議した内容を発表します。</li> </ul>
協議グループ構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>1グループ、6～7人で構成します。</li> </ul>	
傍聴について	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての市民の方が聴衆として参加することができます。</li> </ul>	

## 2. 第1回ワークショップの出席者とグループ分け

### 2.1. 参加人数

市のホームページに平成28年5月27日より公募を行い、6月の広報誌にお知らせを掲載したところ、一般公募は9名でした。地域団体と学校関係者に別途声掛けを行い、参加者を募りました。参加者と当日の出席者の内訳は次のとおりでした。

表 2-1 参加者内訳

区分	参加者	当日の出席者
一般公募	9名	9名
地域団体	9名	8名
学校関係者	7名	6名
計	25名	23名

### 2.2. グループ分け

参加者人数から次のとおりグループ分けを行い、全4グループとしました。

表 2-2 グループ構成

グループ	区分	参加者	当日の出席者	
グループA	一般公募	3名	3名	計6名
	地域団体	2名	2名	
	学校関係者	2名	1名	
グループB	一般公募	2名	2名	計6名
	地域団体	3名	3名	
	学校関係者	1名	1名	
グループC	一般公募	2名	2名	計5名
	地域団体	2名	1名	
	学校関係者	2名	2名	
グループD	一般公募	2名	2名	計6名
	地域団体	2名	2名	
	学校関係者	2名	2名	

### 3. 第1回ワークショップの様子

#### < (午前) まちあるきの様子 >

大和八木駅周辺地区の現状を確認してもらうために、地区内のまちあるきを行いました。

①大和八木駅北側駅前広場



②八木札の辻交流館



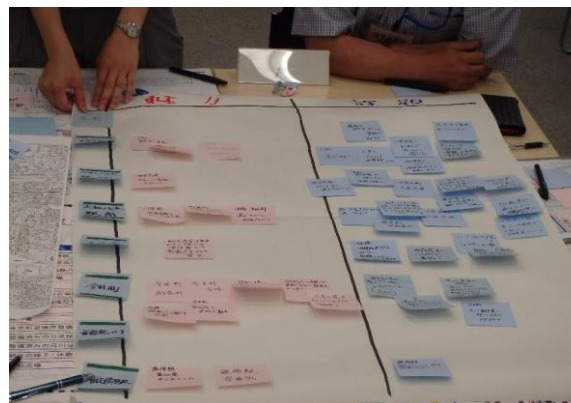
#### < (午後) ワークショップまとめの状況 >

グループ毎に分かれ、午前中まちあるきして感じたことを全体、八木駅北側、八木駅南側、今井町、八木町、現庁舎、飛鳥川、畝傍駅のエリアに分けて、課題を抽出し、その課題に対しての取組方針について意見交換を行い、協議結果の発表を行いました。

③会場全体の様子



④グループ協議で出された参加者の意見（赤付箋は魅力、青付箋は課題）



#### 4. 第1回ワークショップの意見（P.2写真④のように、実際に付箋に記入された参加者の意見を整理しています。）

##### 4.1. エリア別の魅力（赤付箋を転記）

第1回ワークショップのグループ協議で出された参加者の意見（エリア別の魅力）を次表に示します。

No.	エリア	グループ	参加者の意見
1	全体	C	大和八木駅は、特急電車や、関西国際空港行きのリムジンバスが発着しているなど交通の便が良い。
2	全体	D	中南和の中心都市であることを見据えた展望が期待できる!!
3	全体	D	歴史などのたくさんの魅力がある。
4	八木駅北側	B	文化会館前の芝広場が良い。
5	八木駅北側	B	唯一の公園っぽさがある。
6	八木駅北側	B	文化会館の催し物に便利。
7	八木駅北側	D	駅が近く、買い物にも便利のため、住みやすい地区である。
8	八木駅北側	D	今後地区の開発が進み、どのように発展していくのが楽しみである。
9	八木駅北側	D	未開発の地区のため、これからの開発が楽しみ。
10	八木駅南側	A	歩車共存のペーブ※1された道がよい。
11	八木駅南側	A	駅前広場がきれいに整備されている。
12	八木駅南側	A	駅南商店街道がきれいに整備されている。
13	八木駅南側	B	機能的である。
14	八木駅南側	D	駅南広場商店街通りよくなった。
15	八木駅南側	D	学生、受験生にとって、ホテルができるのは大歓迎である。
16	八木駅南側	D	個性的な居酒屋、カフェなど少しずつ増えてきて大学生としては魅力的である。
17	八木駅南側	D	整備が完了して南の玄関口としていい感じになった。
18	今井町	A	昔ながらの建物が魅力である。
19	今井町	A	全体的な町並みが魅力、住むにはよいと思う。

※1「ペーブ（メント）[pavement]」：道路の舗装。また、舗装した道路。

No.	エリア	グループ	参加者の意見
20	今井町	B	一番観光地っぽい。
21	今井町	B	広場で集客できそう。
22	今井町	B	伝統的町並み、美しい景観がある。
23	今井町	C	絵にしたい場所があった。
24	今井町	C	古民家の活用の一つで、アート作品の展示がなされていた。
25	今井町	C	町並みがとてもきれい。
26	今井町	C	電柱が無く、風景が損なわれていない。
27	今井町	D	今井町、八木町のまちづくり団体は各々イベントを行っている。
28	今井町	D	今井の街並みは良くなっている。P.R <sup>※2</sup> の全国展開をしたほうがよい。
29	今井町	D	今井町の河川敷は道幅が広く、桜がきれいで休憩場所もあり通りやすい。
30	今井町	D	今井町の周辺がきれいになってきている。
31	八木町	A	歴史ある建物が良い。
32	八木町	B	観光スポットになりえる。
33	八木町	B	整備されている。
34	八木町	C	横大路、下ツ道が交差しており、最古の交差点がある。
35	八木町	C	幕末の儒者：谷三山（たにさんざん）の生家がある。
36	八木町	D	平田家（東）の2階の浮き彫りが面白い！！
37	現庁舎	C	交通の利便性が高く、アクセスしやすい場所に立地している。
38	飛鳥川	A	親水公園が魅力。
39	飛鳥川	A	蘇武橋北側、飛鳥川沿いの桜並木がきれい。
40	飛鳥川	B	河川に可能性がある。
41	飛鳥川	B	飛鳥川きれいだった。

※2 「PR」：public relations の略。①会社や官公庁などが事業内容や施策などを一般的に広く知らせること。②売り込み、宣伝。

No.	エリア	グループ	参加者の意見
42	飛鳥川	B	飛鳥川に水が張っているのがよかった。
43	飛鳥川	B	飛鳥川沿いの景観が整備されてよい。
44	飛鳥川	C	5月に鯉のぼりが設置されていた。
45	飛鳥川	D	河川公園自転車通りやすい。
46	畝傍駅	A	雰囲気が良い。
47	畝傍駅	B	歴史的に価値のある駅舎。
48	畝傍駅	C	駅舎が、年季が入っていて、よい雰囲気がある。
49	畝傍駅	C	皇室が使用する貴賓室がある。

#### 4.2. エリア別の課題（青付箋を転記）

第1回ワークショップのグループ協議で出された参加者の意見（エリア別の課題）を次表に示します。キーワード別の意見の整理は、各意見に含まれるキーワード、及び各意見の趣旨を基に該当するキーワードに○をつけることで整理を行いました。

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード														キーワード数	
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住		その他
1	全体	A	宿泊施設が少なく、使いにくい。情報も少ない。				○					○							2
2	全体	A	宿泊施設のチェックイン・アウトの時間が不便である。									○							1
3	全体	A	八木で宿泊できる場所、民宿がけっこうあるのに泊まる人があまりいないのは運営時間の問題もあると思う。									○							1
4	全体	A	八木のマスコットなど、名産がない。					○											1
5	全体	A	さららちゃんがこわい。															○	1
6	全体	C	施設の紹介をしているQR※3などが設置されているが、あまり活用されてないように思う。PR※2が不足している。	○			○												2
7	全体	C	地域のパンフレット等がどこにおいているのかわからない。	○			○												2
8	全体	C	大和八木駅周辺には、本屋や文房具屋が無い。						○								○		2

※2「PR」：public relationsの略。①会社や官公庁などが事業内容や施策などを一般的に広く知らせること。②売り込み、宣伝。

※3「QR(コード)」：スマートフォン等で読み取り可能な2次元バーコードのこと。橿原市・高取町・明日香村の3市町村で構成される飛鳥広域行政事務組合の取組みとして、圏域内の主な観光スポットに観光案内のためのQRコード付き看板が設置されている。

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数		
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他			
9	全体	C	大和八木駅は途中下車が出来ないため（追加料金が必要）、途中下車し買い物ができない。また、駅のハブ化、観光客の受け入れ態勢や、中南和地域の玄関としての役割が果たしていない。	○																1	
10	全体	C	中和幹線道と大和高田バイパスを繋ぐ路線になっており、通過交通が多い。										○							1	
11	全体	D	本屋、文房具屋が少ない。						○								○			2	
12	全体	D	まちの見所がどこなのかがあまりわからない。観光客には伝わらないのではないかな。	○			○													2	
13	全体	D	観光客が良い風景だと思って写真を撮ったとしても、看板が写り込んでごちゃごちゃした感じになってしまう。	○																1	
14	全体	D	奈良県庁を橿原市に呼び込むなど、奈良県全体をみてこの地区ならではの良さを考えるべきだ。					○												1	
15	全体	D	もっとまちの資源を活用すべきだ。					○												1	
16	全体	D	奈良は近畿の中でも開発が遅れていると感じる。																○	1	
17	全体	D	駅周辺の活性化が必要である。																○	1	
18	全体	D	学生にとっては住みづらいのでは？															○		1	
19	全体	D	宅地を開発し、人口増加に繋げる。															○		1	
20	全体	D	街のデザイン・開発に一体感がない。八木町と今井町の連携も必要だと思う。					○												1	
21	全体	D	徒歩や自転車で行ける圏内に、文房具屋や電気屋がないので不便だ。						○									○		2	
22	全体	D	橿原市の観光について、宿泊なのか日帰りなのか目指す方向が見えない。	○									○								2
23	全体	D	観光パンフレットなどのまちの案内が、小学生や外国人の方には難しいかなと思う。	○			○													2	
24	全体	D	民間の看板が大きすぎる。まちの美観を損ね、観光案内の看板が目立たなくなる。	○			○													2	
25	全体	D	観光案内の看板が分かりにくい。観光のモデルコースがない。レンタサイクルの料金が安い。	○		○	○													3	
26	全体	D	観光マップが複数あり、観光スポットとして何を推したいのかわからない。またレンタサイクルなど観光客が利用できる移動手段が整備されていない。	○		○														2	
27	全体	D	三重県、和歌山県からの旅行客を八木駅周辺で下車させることが必要である。	○																1	
28	全体	D	自転車道の整備が出来ていない。			○														1	
29	全体	D	八木駅周辺は、自転車の重要性が高い。			○														1	



No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数	
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他		
30	全体	D	駅前通りは居酒屋ばかりが増えてしまい、一般人は歩きにくくなった。								○									1
31	全体	D	交通量が多く、子供をつれて歩きにくいまちであると思う。								○						○			2
32	全体	D	こどもが歩くには交通量が多く、歩道の未整備等あぶない箇所が多い。								○						○			2
33	全体	D	高齢になると車に乗れなくなり、八木駅までの移動が難しい。														○			1
34	八木駅北側	A	車路が狭く、立体駐車場が使いにくい。		○															1
35	八木駅北側	A	既に決定している駐車場を廃止・移転を早急に実施したほうがよい。		○															1
36	八木駅北側	A	アーケードは商店街が管理しており、補修費の確保が困難である。						○											1
37	八木駅北側	A	公園に水は不要と思う。											○						1
38	八木駅北側	B	駐車場の南北の移動が不便であり、バイクや車、歩行者の移動も危ない。		○						○						○			3
39	八木駅北側	B	駅前駐車場が少ない、とめやすい駐車場にする・出入りが難しい。		○															1
40	八木駅北側	B	現在の立体駐車場の年間売上は1億円以上、年間収益は6000万円以上あり、耐震建築物であることから、壊す必要はない。		○															1
41	八木駅北側	B	地下駐車場の費用100台くらい。		○															1
42	八木駅北側	B	現在の立体駐車場は、近鉄百貨店と榎原文化会館をつくるときの条件として建設され、現在も有効に使用されている。		○															1
43	八木駅北側	B	市営駐車場が景観を悪くしている。		○															1
44	八木駅北側	B	立体駐車場は壁のようであり、圧迫感がある。		○															1
45	八木駅北側	B	広場がきたない感じであり、魅力的でない。											○						1
46	八木駅北側	B	文化会館前、トラックなど工事車両の駐停車方法が雑である。												○					1
47	八木駅北側	B	八木駅から文化会館への動線が確保できていない。								○									1
48	八木駅北側	B	八木駅北は、立体駐車場を壊さず、フクダ不動産のビルと鉄道との間に、南北に道路を付ければ、渋滞は解消できる。		○									○						2
49	八木駅北側	C	八木駅北側立体駐車場は、景観を阻害しており、また、役目を終えたように思う。		○															1
50	八木駅北側	C	大和八木駅高架下の商店街が暗く、汚い箇所があり、学生が使いづらい。						○											1
51	八木駅北側	C	初めて訪れた際、案内看板がなかったため、どこに入口があるかわからなかった。		○		○													2

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他	
52	八木駅北側	C	新賀南交差点の西側の近鉄百貨店の駐車場から近鉄百貨店へのアクセスが悪い。															○	1
53	八木駅北側	D	近鉄八木駅北広場交差点からタクシープールまでいつも混んでいる。広くなって欲しい。										○	○					2
54	八木駅北側	D	八木駅北側の再開発の将来像がわからない。															○	1
55	八木駅北側	D	八木駅周辺は自転車利用者が多い。観光用のサイクリングロードのほか、市民のための自転車道が整備出来ていない。	○		○													2
56	八木駅北側	D	八木北側から真菅へかけての通学路に薄暗い地下道があり、こわい。							○							○		2
57	八木駅北側	D	歩行者にとって、八木北側から真菅へのアクセスが悪い。							○									1
58	八木駅北側	D	交通渋滞と近鉄百貨店・奈良県橿原文化会館との関係										○						1
59	八木駅北側	D	八木北側は飛鳥川で分断されている。															○	1
60	八木駅南側	A	ナビプラザに入りにくく、何があるか分かりにくい。ナビプラザまでの動線も良くない。				○				○								2
61	八木駅南側	A	廃墟ビルの景観が良くない。	○													○		2
62	八木駅南側	A	廃屋のようなビルの景観が良くない。	○													○		2
63	八木駅南側	A	飲食店が多く飲食店以外のお店が少ない。						○										1
64	八木駅南側	A	近鉄が保有している利用されずに閉鎖された空地がもったいない。															○	1
65	八木駅南側	A	飲食店の情報案内が不足している。				○												1
66	八木駅南側	A	分庁舎とホテルまでの動線がわからない。				○												1
67	八木駅南側	A	八木西口駅東の JR 線路下の道が狭く、自転車で通りにくい。			○											○		2
68	八木駅南側	A	道が狭く、勾配のきつい箇所があり、自転車が通りにくい。			○											○		2
69	八木駅南側	A	交通渋滞が問題である。										○						1
70	八木駅南側	A	八木西口駅は必要である。存続すべき。															○	1
71	八木駅南側	A	新庁舎ができた後の渋滞対策がわからない。										○						1
72	八木駅南側	B	夕方になると片川齒科さん前辺りからたこ焼き屋前までの道が駅に迎えに来られる方の車でいっぱいである。										○		○				2
73	八木駅南側	B	駅南の広場がお迎えでいっぱいになっている。										○	○	○				3
74	八木駅南側	B	ナビプラザが観光業務の機能を果たしていない。	○								○							2
75	八木駅南側	B	新庁舎建設後のナビプラザの活用が重要である。									○							1

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数	
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他		
76	八木駅南側	B	ナビプラザのLEDビジョンは目につきにくい所にあり、あまり役割を果たしていないため、音を出せばよい。				○					○								2
77	八木駅南側	B	駅前の景観が良くない。南側に大きいものが出来てしまう、市民に有効にちよとして、くつろげる。	○													○			2
78	八木駅南側	B	駅南商店街から八木西口駅への動線を確保する。							○	○									2
79	八木駅南側	B	踏切3カ所ヤマトーの北、南、セブンのところが危険である。			○					○						○			3
80	八木駅南側	B	国道24号の歩道が狭く、通勤通学時不便である。								○						○			2
81	八木駅南側	B	ロータリーへの出入り付近は特に混雑している箇所であるため、駅南ロータリーで車の流入出をスムーズにすることで、道路と合わせた混雑解消が必要。											○						1
82	八木駅南側	B	ナビプラザとローソン前をなぜ通れないようにしたのか？												○					1
83	八木駅南側	B	ハイボール酒場さんの前を左折のみにするだけでも混み具合は解消されるのでは？											○						1
84	八木駅南側	B	八木駅前商店街通りの南行き一方通行が未だに北行きの車が入ってくるのは物理的な問題であるように思う。							○						○	○			3
85	八木駅南側	C	休日では、駅周辺の駐車場が満車になっていることがある。		○															1
86	八木駅南側	C	バスのチケット売り場がどこにあるかわからない。				○													1
87	八木駅南側	C	近くにかしはらナビプラザがあるのに、誘導サインが設置されていない。				○					○								2
88	八木駅南側	C	商店街(相互通行区間)の車の量を減らして、買い物をしやすくしてほしい。							○						○				2
89	八木駅南側	C	案内看板が設置されているが、景観に配慮されているため目立たない色であり、歩行者の視線に入らないような高い位置に設置されている等、わかりにくい。				○													1
90	八木駅南側	C	大和八木駅から八木町や今井町までのアクセスを活性化させる必要がある。	○																1
91	八木駅南側	D	駅周辺で自転車を停めるところが少ない。			○														1
92	八木駅南側	D	八木西口駅に車が入れない、又集える箇所がない。												○					1
93	八木駅南側	D	居酒屋中心で、喫茶店など昼間使える店が少ない。							○										1

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数	
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他		
94	八木駅南側	D	大和八木駅で下車した来訪者はナビプラザにいくか？そもそも駅にナビプラザの情報がない。	○			○					○								3
95	八木駅南側	D	商店街はまちの魂である。						○											1
96	八木駅南側	D	銀行、郵便局は本庁舎に取り込む。邪魔である。															○		1
97	八木駅南側	D	観光案内がわかりにくい。八木駅に降りてからナビプラザの存在がまず分からない。	○			○					○								3
98	八木駅南側	D	初めて訪れた人にとって、観光案内がどこにあるのか、案内内容共々わかりづらい。訪問者の知識に応じてわかりやすい内容にしてほしい。	○			○													2
99	八木駅南側	D	商店街に観光案内板はあるが、電柱の上にあるのでわかりにくい。	○			○													2
100	八木駅南側	D	レンタサイクルは借りる場所がわかりにくく、値段も高いので使いづらい。			○	○													2
101	八木駅南側	D	今井町に向かう歩道が歩きにくい。							○							○			2
102	八木駅南側	D	八木西口駅から今井町への道は、夕方などすごく混雑し危険である。							○			○				○			3
103	八木駅南側	D	歩道と自転車道の分離ができていない。			○				○							○			3
104	八木駅南側	D	八木西口駅から今井町に入る所で、橋の手前の歩道が無い所があり、あぶない。							○							○			2
105	八木駅南側	D	榎原郵便局南側 JR 高架下の国道 24 号がせまくて危ない。自転車で通るとき困る。			○											○			2
106	今井町	A	観光客が来ても近くにバスをとめるスペースがない。	○	○															2
107	今井町	A	駐車場が少し離れた場所にあるが、周知されていない。		○		○													2
108	今井町	A	せっかくまちの整備が進んでいるのに駐車場がないのは問題である。来訪者を増やすにはアクセスが大切。八木西口駅を今井駅にしてはどうか。	○	○															2
109	今井町	A	観光客が電車で訪れることができる様に整備し、今井町とのつながりを持たせるためにも駅の名称を変えてはどうか。	○																1
110	今井町	A	お金を落とすしくみも大切である。	○																1
111	今井町	A	店舗裏の駐車場に厨房設備が雑におかれている。	○																1
112	今井町	A	観光客にとって、買い物や、休める場所がないのではないか。	○																1
113	今井町	B	観光客が喜ぶ視点がない、自己満足的である。	○																1
114	今井町	B	閉鎖的な感じがある。	○																1
115	今井町	B	人気がない。	○																1

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数	
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他		
116	今井町	B	今井町に通じる道として整備が必要である。	○																1
117	今井町	B	大和八木駅から今井町へ向かう動線がない。	○							○						○			3
118	今井町	B	歩行者と車両の交差が多い。			○					○				○	○				4
119	今井町	C	興味のある人しか訪問しない。	○																1
120	今井町	C	トイレが汚かった。	○																1
121	今井町	C	駅からの道中において、寄り道したくなるような場所が無い。	○																1
122	今井町	C	カフェや土産物屋が無かった。	○						○										2
123	今井町	C	近鉄八木西口駅から今井町までの道のりが難しい。				○													1
124	今井町	C	八木町と今井町を繋ぐ誘導サインが無い。				○													1
125	今井町	D	各地域のイベントが繋がっていないため、いつどこで何をやっているか、観光客にはわからない。	○			○	○												3
126	今井町	D	今井公園に水を年中確保すべき。																○	1
127	今井町	D	今井町並保存整備事務所の蔵の前が散らかっており、汚い。	○																1
128	今井町	D	八木駅から今井町までの動線がわかりづらい。				○													1
129	今井町	D	車が通る道なのに歩道が細い場所が目立つ。								○				○	○				3
130	八木町	A	地元の人でも八木町に歴史的な町並みがあることを知らなかった。				○	○												2
131	八木町	A	小公園の草がのびており、整備されていない。	○																1
132	八木町	A	八木地区でまとまりがないように感じた。																○	1
133	八木町	A	道案内の看板を見つけれない。				○													1
134	八木町	A	看板の目的が、景観にあわせすぎて、わかりづらい。				○													1
135	八木町	A	民宿があるが知られていない。				○					○								2
136	八木町	A	道が狭いため、危ない。								○				○	○				3
137	八木町	A	車で通過するだけでは分らない。歩行者や自転車に気をつけていると周囲を見る余裕もない。			○					○				○	○				4
138	八木町	B	点がつながっていない、周遊できない。	○				○												2
139	八木町	B	目的がなければ、ふらりと来にくい。	○																1
140	八木町	B	気軽に立ち寄る場所がない。	○																1
141	八木町	B	遊びがない。	○																1
142	八木町	B	交通混雑の緩和。										○							1
143	八木町	B	自動車の通過が多い。											○						1
144	八木町	C	現在居住している文化財の建物も含め、文化財を有効に活用できていない。					○										○		2

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数	
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他		
145	八木町	C	規制を設けるなどして、歴史ある建物や町並みを残していく必要がある。					○												1
146	八木町	C	文化財のPR※2が不足している。	○			○	○												3
147	八木町	C	歴史に詳しい人でないと、八木町の面白さが分からない。	○			○													2
148	八木町	C	文化財の建物がどこにあるのかわからないため案内マップが必要である。				○													1
149	八木町	D	40～50年前の無計画な都市計画の痕跡がある。															○		1
150	八木町	D	観光パンフレットが難しい。	○			○													2
151	八木町	D	観光用の看板が、見えない、発見できない。	○			○													2
152	現庁舎	A	市役所がバラバラである。																○	1
153	現庁舎	B	マンションやホテル等の建物ではなく景観を考えて今後の活用方法を協議したい。																○	1
154	現庁舎	B	市庁舎が危険。職員の命が危ない。すぐに再建築 or 小学校等合区で移転。													○				1
155	現庁舎	B	現市庁舎の新築。																○	1
156	現庁舎	C	庁舎内が狭く利用しづらいが、分庁舎ができたなら問題は解消されると思う。																○	1
157	現庁舎	D	市役所建替後、市の本庁舎になるのかわからない。																○	1
158	現庁舎	D	今の市役所の場所にまとめた方が便利である。																○	1
159	現庁舎	D	30年先の檀原を考えたとき、人口が減るため現庁舎位置に庁舎はいらない。分庁舎にその役割を与える。庁舎を建替えるより、税収を上げるため、人口を増やすことを考えるのが優先である。															○		1
160	飛鳥川	B	飛鳥川上流、天井川災害対策を充分にしてほしい。川底をさらう。															○		1
161	飛鳥川	D	飛鳥川の年中の水量を確保する。																○	1
162	畝傍駅	A	貴賓室をもっとオープンにしてはどうか。					○												1
163	畝傍駅	A	観光スポットとしてJRは認識しているのか。	○				○												2
164	畝傍駅	B	畝傍駅が貧弱すぎる。	○				○												2
165	畝傍駅	B	畝傍駅の観光地としての価値が低い。	○				○												2
166	畝傍駅	B	駅を降り立ったときの印象が良くない、ウェルカム感がない。	○																1

※2「PR」: public relations の略。①会社や官公庁などが事業内容や施策などを一般的に広く知らせること。②売り込み、宣伝。

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数				
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他					
167	畝傍駅	B	畝傍駅の活用方法。					○											1				
168	畝傍駅	B	畝傍駅の南出入り口があれば、おふさ観音に行きやすい。	○			○												2				
169	畝傍駅	B	周遊ルートを整備、拠点となる。	○				○											2				
170	畝傍駅	C	十分に活用されていない。					○											1				
171	畝傍駅	C	駅舎の新設が必要である。															○	1				
172	畝傍駅	D	駐車場が駅前にあるのがもったいない。活用できないか。		○														1				
173	畝傍駅	D	畝傍駅～八木駅間の賑わいは、民間投資に!! 大手に開発させる。															○	1				
174	畝傍駅	D	畝傍駅で榎原神宮(石柱があるから)の場所を尋ねられたことがある。				○												1				
175	畝傍駅	D	畝傍駅以南に下宿する学生が多い。自転車道がちゃんと整理されれば、大和八木駅周辺地区にも住むと思う。			○													1				
キーワード数				※各キーワードの○の数を表す				53	17	15	36	17	12	19	7	5	12	4	12	21	11	21	262
全キーワード数に対する キーワード数の割合				= 各キーワード数 ÷ 全キーワード数 × 100 (例)観光 53 ÷ 262 × 100 = 20.23%				20.23%	6.49%	5.73%	13.74%	6.49%	4.58%	7.25%	2.67%	1.91%	4.58%	1.53%	4.58%	8.01%	4.20%	8.01%	100.00%

### 4.3. エリア別の取組方針

第1回ワークショップのグループ協議で出された参加者の意見（エリア別の取組方針）を次表に示します。キーワード別の意見の整理は、各意見に含まれるキーワード、及び各意見の趣旨を基に該当するキーワードに○をつけることで整理を行いました。

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															キーワード数			
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他				
1	全体	A	八木全体の集客、現時点では中南和にくる人数のパイが決まっている。パイをどう大きくするか。	○																		1
2	全体	A	今まで来ていない層の人にどう来てもらうか。	○																		1
3	全体	A	NPO <sup>※4</sup> で公園管理などを運営する。												○							1
4	全体	A	まちづくりのテーマを決めて整備していく。																○			1
5	全体	A	町の名産物をつくり、名前をPR <sup>※2</sup> することで物販増加につなげる。	○			○	○														3

※2「PR」: public relations の略。①会社や官公庁などが事業内容や施策などを一般的に広く知らせること。②売り込み、宣伝。

※4「NPO」: non profit organization の略。政府・自治体や私企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、社会的な公益活動を行う組織・団体。特定非営利活動法人。非営利組織。非営利団体。市民活動法人。市民事業体。

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他	キーワード数
6	全体	A	各地区の連携を強めて人を集める。															○	1
7	全体	A	今あるものをもっとPR※2する。	○			○												2
8	全体	A	八木全体で集客することが重要である。															○	1
9	全体	A	宿泊施設や飲食店などの案内・情報提供を強化する。				○		○			○							3
10	全体	B	熊野に伸ばす、宿泊してもらおう。関空からのホテル興味。	○			○					○							3
11	全体	B	観光地化・観光都市・全体の活性化。	○															1
12	全体	B	観光情報のPR※2が必要、時間がかかる。	○			○												2
13	全体	B	観光客の期待値をうらぎらない。	○															1
14	全体	C	宿泊できる場所を増やし、泊まって観光してもらう様にする。	○								○							2
15	全体	C	住民が観光客をもてなす気持ちを持つ。	○															1
16	全体	C	人を呼び込む資源はたくさんあるので、それらを観光資源にしていく。	○				○											2
17	全体	C	体験型観光ができるようにする。	○															1
18	全体	C	今井町以外の観光資源もPR※2していく。	○			○	○											3
19	全体	C	パンフレットだけでなく動画などの他の媒体も使ってPR※2する。				○												1
20	全体	C	観光活性化の計画が無い。	○															1
21	全体	C	人口増加に資する施策を立案する。移り住んだ人に対するフォローも大切。														○		1
22	全体	C	本屋、文房具屋などの若者にとって必要な店舗や行きたいと思える店を整備し、若者が集まる場所をつくる。						○										1
23	全体	C	子供が大阪に勤めたら、大阪に住んでしまう。														○		1
24	全体	C	子供が遊ぶ場所や保育所の整備、小児医療の充実などによって子育て世代にとって住みやすい環境をつくる。														○		1
25	全体	C	県立医大病院やその他病院が集積している。ただし、なんでも県立医大病院に頼っている。															○	1
26	全体	C	Iターン※5やUターン※6できる仕事をつくる。															○	1
27	全体	C	八木駅周辺はスーパーがあるなど、住みやすい場所なのに、住みやすい場所としてのイメージを持たれていない。															○	1
28	全体	C	食事や買い物など観る以外の楽しみをつくる。															○	1

※2「PR」：public relationsの略。①会社や官公庁などが事業内容や施策などを一般的に広く知らせること。②売り込み、宣伝。

※5：「Iターン」：都心部で生まれ育った人が、地方の企業に転職し移住すること。

※6：「Uターン」地方で生まれ育った人が都心に移住し、その後就職・転職のために出身地に戻ることに。



No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他	キーワード数
29	全体	C	橿原ナビプラザから、より案内・情報提供をしてほしい。	○			○					○							3
30	全体	C	他の地域と観光振興のための連携をはかる。	○															1
31	全体	D	地域の祭りを復活させ、人を集めるのが先である。					○											1
32	全体	D	各エリアのイベントを繋げる、自治体の横のつながりを強める。					○											1
33	全体	D	大和八木駅の鉄道駅としての利便性の高さをもっとアピールする。					○											1
34	全体	D	まち中にある看板が大きすぎて景観を壊している。日本の始まりのまちなのだから、もっとふさわしい景観を保てるように規制をする必要があるのではないか。	○			○												2
35	全体	D	民間の看板が大きすぎる。日本の始まりにふさわしい規制すべし。	○															1
36	全体	D	通過・交流人口を八木で止める、住んでもらう。													○			1
37	全体	D	もっと人口を増やし、大きな街にすることを考えたい。													○			1
38	全体	D	中南和の中心として住みよいまちになる。住みよいまちになることで人口が増え、市の継続的な発展に繋がる。													○			1
39	全体	D	集まれる場所をつくる。														○		1
40	全体	D	子育てしやすいまち。													○			1
41	全体	D	学生が住みよいまち。													○			1
42	全体	D	観光案内の看板色・デザインを統一すべき。	○			○												2
43	全体	D	滞在型や日帰り型など観光ルートも市が決定していくべきである。	○															1
44	全体	D	ナビプラザをもっと利用してもらい、スマートフォンと連動させた観光ルート案内をつくる。	○			○					○							3
45	全体	D	橿原市1泊観光ルート、日帰りルートなど、市が観光ルートを提案する。	○															1
46	全体	D	各観光拠点を連携させる。	○				○											2
47	全体	D	通りによって、例えばこの通りは歩道専用、この通りは自転車道を通すなど整備コンセプトを決める。	○		○						○							3

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他	キーワード数
48	八木駅北側	A	駅前広場を改善し、近鉄が見える様になり空間がひらけると広場の車の出入り効率が上がると思う。そのために立体駐車場をどうにかする。		○									○					2
49	八木駅北側	A	アーケードの屋根や防犯カメラなど、市の協力が必要である。						○										1
50	八木駅北側	A	商店街のアーケードは、駅周辺商店街競争激化に伴い市の助成を積極的におこなってもらいたい。						○										1
51	八木駅北側	B	収益と美観のバランス。		○														1
52	八木駅北側	B	いかに車を取り込むか。		○									○					2
53	八木駅北側	B	百貨店の平置の駐車場、ポテンシャルがあるのでは。		○														1
54	八木駅北側	C	交通拠点の大和八木駅に玄関口としての明るさを持たせる。	○															1
55	八木駅北側	C	近鉄大和八木駅と近鉄百貨店をペDESTリアンデッキ※7で接続することでアクセスが向上し、八木駅周辺の利便性向上をはかる。															○	1
56	八木駅北側	D	北側に広々とした駅前広場を整備する。											○					1
57	八木駅北側	D	地区外からきてもらいやすいように、駐車場が必要である。		○														1
58	八木駅北側	D	八木駅北側は人口の受け皿となる場所と考える。	○													○		2
59	八木駅南側	A	公園や広場に出店するなど、現在ある魅力的な居酒屋を活かす。						○					○					2
60	八木駅南側	A	〇〇横丁など、イベントを開催し人を集める。	○					○										2
61	八木駅南側	A	駅前広場イベント等に使用できると思う。											○					1
62	八木駅南側	A	回遊できる歩きたくなるルートづくりができると良い。	○															1
63	八木駅南側	A	内膳町と八木町をつなぐように再整理してはどうか。															○	1
64	八木駅南側	B	車をとめて駅の送迎、渋滞緩和、分かりにくい動線の改善。											○		○			2
65	八木駅南側	B	ナビプラザのLEDビジョンから音を出せばよい。				○				○								2
66	八木駅南側	B	ナビプラザをインパクトのある施設とする。				○				○								2
67	八木駅南側	B	案内看板の整備をする。				○												1
68	八木駅南側	B	交通結節点として整備する、渋滞の緩和。											○					1

※7：「ペDESTリアンデッキ」：自動車道路と立体的に分離した歩行者専用通路。

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他	キーワード数
69	八木駅南側	C	法務局周辺にある八木駅前南中央駐車場西の空地进行、若者や高齢者が利用できる施設等、有効に活用する。														○		1
70	八木駅南側	D	民間が投資しないといけない場所である。															○	1
71	八木駅南側	D	商店街のにぎわいが必要である。						○										1
72	八木駅南側	D	夜の顔だけでなく、昼の顔ももっとにぎわってきたらよい。						○										1
73	今井町	A	まちのイメージを崩す様なものをチェックして改善していけると良い。															○	1
74	今井町	A	八木西口駅の駅名を今井町へ変更する。	○															1
75	今井町	B	観光地のあり方 残すのか or 人を呼ぶのか 費用対効果が大事。	○															1
76	今井町	B	今井町のお店の人、圧迫感があるのでは?全員ウェルカムは難しい。	○															1
77	今井町	B	わかりやすい説明、華蓋（はないらか）に行けばわかる。				○												1
78	今井町	B	レンタサイクル-今井町 総合的な道、共通するサイン。			○	○												2
79	八木町	A	小公園の植栽等地元で管理できたらよい。															○	1
80	八木町	B	道順 今井町→ジュール・フェリエ→ナビプラザ。	○			○	○			○								4
81	八木町	B	道路・動線 +住民+観光客 2つの目線	○															1
82	現庁舎	A	総合庁舎推進により、現庁舎位置での整備充実実施に賛成。															○	1
83	現庁舎	A	棟がバラバラで使いにくいいため本庁舎を1ヶ所に集約する。															○	1
84	現庁舎	B	熊本地震、本庁舎分庁舎一次対応。													○			1
85	現庁舎	B	集約して建替えたほうがいい、ひとつにまとめる。															○	1
86	現庁舎	D	分庁舎は、3Fが榎原市、他の階は他の市とするなど、奈良県南部の市庁舎をまとめてはどうか。															○	1
87	現庁舎	D	庁舎の建替えではなく、現庁舎の土地にマンションを建設し人を呼び込んではどうか。														○		1
88	畝傍駅	B	JRと協議して観光スポットとして使えるようにする。	○				○											2

No.	エリア	グループ	参加者の意見	キーワード															
				観光	駐車場	自転車	案内	地域資源	商店	歩行者	ナビプラザ	宿泊	渋滞	広場	自動車	危険	居住	その他	キーワード数
89	畝傍駅	B	レンタサイクル・観光の拠点・海外 JR フリーパス→重要。			○		○										2	
90	畝傍駅	D	畝傍駅周辺にも古民家がありつぶされてきている。今井町のように住みながら守ってはどうか。					○										1	
キーワード数			※各キーワードの○の数を表す	34	5	3	17	11	8	1	5	3	2	5	2	1	13	15	125
全キーワード数に対する キーワード数の割合			= 各キーワード数 ÷ 全キーワード数 × 100 (例)観光 : 34 ÷ 125 × 100 = 27.20%	27.20%	4.00%	2.40%	13.60%	8.80%	6.40%	0.80%	4.00%	2.40%	1.60%	4.00%	1.60%	0.80%	10.40%	12.00%	100.00%